

10 月市長定例記者会見報告事項概要

平成30年10月22日(月) 11時00分～

1 2019年度(平成31年度)予算編成方針について

○国、県の予算編成に向けた動向は、いずれも厳しい財政状況を踏まえ、歳出の徹底した改善や、施策の優先順位の見直し等に取り組み、予算の重点化を進めることにより、諸課題の解決を図る方向性が打ち出されている。

○本市の平成29年度決算は、財政調整基金からの18億円の取り崩しなどにより、前年度並みの実質収支約12億円の黒字を確保したものの、実質単年度収支は4年連続赤字となっており、赤字額についても前年度から倍増し、約11億4千万円となっている。

○財政調整基金は約36億9千万円と前年度から大幅に減少し、第四次防府市総合計画に目標指標に掲げた、2020年度末残高20億円を達成できない懸念が生じている。

○財政の硬直度高いを示す経常収支比率についても、扶助費等の増加にともなう経常経費の増に加え、法人市民税の減少等により経常的な収入が減少した影響をうけ、比率は99.2%と、前年度から5.2ポイント上昇し、財政運営の自由度がほとんどない状態となっている。

○平成31年度の財政見通しは、歳入に面については、企業業績の回復等により、法人市民税や設備投資に伴う固定資産税の増収などを見込んでおり、海外の経済情勢等による景気の下振れリスクなど、先行きには不透明な状況である。

○歳出面については、少子高齢化に伴う社会保障関係経費の増や、既に着手している年度内の事業費ベースで32億円を超える勝間小・大道小学校改築事・公会堂改修事業が本格化することに加え、猛暑に対応するための

小・中学校教室へのエアコン設置や、防災拠点ともなる市庁舎の早期建替など、市民の安心・安全の確保に向けた取り組みも積極的に進める必要があり、平成30年度を上回る財源不足が見込まれる状況である。

○「中期財政計画」の将来見通しでは、財政負担解消に向けた対策を講じない場合、今後5年間で約80億円の歳出超過となる厳しい収支状況である。

○多額の財政調整基金を取り崩し、収支の調整を行う状態が続いた場合、財政調整基金の枯渇を招くことから、早急な対策が必要となる一方、厳しい財政状況下であっても、市民の安心・安全の確保は第一であり、将来に渡って住み続けたいとなる、活力あるまちづくりを進めるための施策についても、重点的に取り組む必要がある。

○これらの状況を踏まえ、平成31年度の予算編成は、財政健全化への取組を推進するため、「中期財政計画」で定めた3年間の”集中取組期間”の初年度として、歳入・歳出両面での対策を強力に押し進めるとともに、限られた財源を最大限活用し、笑顔と笑い声の絶えない「明るく元気で豊かな防府市」を実現するため、次に掲げる基本方針に基づき予算を編成する。

①「持続可能な行財政基盤への転換」

- ・ 歳入に応じた歳出構造へ転換を図るため、全ての事業についてゼロベースでの見直しを行い、より良い施策となるよう再構築を図り、選択と集中により効果的な施策を展開すること。
- ・ 施策の立案にあたっては、国・県等の補助事業の活用を図ることや、ネーミングライツの導入など、歳入確保に積極的に取り組むこと。
- ・ 「防府市行政経営改革大綱推進計画」に掲げた取組項目を着実に推進し、効果を予算要求に反映させること。

②「地方創生に向けた取組の推進」

- ・「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる諸施策については、計画期間の最終年度を迎えることから、費用対効果などを検証し、地方創生に向けた、効果的な取組を進めること。

③「重点施策の推進」

- ・市民生活の安心・安全に関する事業、産業の振興に関する事業、地域活動の活性化に関する事業など、市民生活の向上を図るため真に必要な事業については、実効性の高い施策となるよう予算要求を行うこと。

2 「第1回みまもり模擬訓練の実施」について

○防府市みまもりSOSネットワークに登録されている認知症高齢者が、行方不明になったと想定し、防府市で初めて「みまもり模擬訓練」を実施する。

○認知症の方が行方不明になった時の早期発見に役立てるほか、日常的な見守り体制を整備することを目的としている。

○日時は、10月30日（火）午前9時30分～正午で、新田公民館及び新田公民館周辺の歩道で実施する。

○今後も、「認知症になっても暮らしやすいまち」を目指し、温かい見守り体制について整備する。

3 防府競輪開設69周年記念競輪「周防国府杯争奪戦」(GⅢ)について

○開設69周年を迎える防府競輪場を舞台に、全国の有力選手が、11月1日（木）から4日（日）の4日間、熱い戦いを繰り広げる。

○場内では様々なイベントを実施。メインゲストはお笑い芸人「ハイキングウォーキング」のお二人で、11月3日（祝）に登場予定。

○10月31日（水）天神ピアにおいて防府記念競輪「前夜祭」を開催。17時開場、18時開演、入場料は無料。競輪解説者の吉岡稔真^{よしおかとしまさ}さん、山口幸二^{やまぐちこうじ}さん、久保田浩章^{くぼたひろあき}さんによる記念競輪の展望と予想会、SPEEDチャンネルのアイドルグループ「スピーチーズ」のライブ、自転車をこいで抽選機をまわす「競輪ビンゴ」等もある。

4 観光に関することについて

○10月27（土）から12月2日（日）まで、毛利博物館で、所蔵の国宝を展示する特別展「国宝」が開催される。雪舟筆「四季山水図」をはじめとする国宝や重要文化財のほか、美術・歴史的に高く評価されている毛利家伝来の優品の数々を展示される。

○周防国分寺金堂ですが、10月29日（月）から11月1日（木）の4日間、午後6時から9時までライトアップされる。11月3日（祝）には、「国分寺まつり」も開催。

○今年度も年に一度2日間限定で、月の桂の庭を公開する。11月10日（土）は午前9時から午後4時30分まで、11日（日）は午前9時から午後3時30分まで、御当主の解説を予定している。

○防府天満宮御神幸祭は、11月24日（土）、御網代輿^{おあじろこし} 御発輦^{ごはつれん}は午後6時となっている。